

一般質問

3月定例会における一般質問は、2月26日、27日の2日間にわたり10名の議員により行われました。

平 ゆき子 議員

(日本共産党茂原市議団)

○本納駅「みどりの窓口閉鎖」と「営業時間の変更」について

問 本納駅でみどりの窓口閉鎖と営業時間変更の計画があると聞いた。現行の24時間駅員配置が夕方から朝まで無人になるなど、サービス低下や利便性、安全や防犯等、市民には大問題である。市はJRに対し計画撤回を強く求めるべきと思うが。

答 本納駅みどりの窓口については、本年3月31日をもって営業を終了する旨、JR東日本千葉支社から説明を受けた。この終了は、1日の窓口利用者が少ない駅を対象としており、県内では11駅、外房線では誉田駅と本納駅が対象とのことであり、今後は「多機能券売機」を利用していた

だきたいとのことであった。本市としては、窓口営業時間のサービス低下を招かぬよう引き続き要望していく。

○子どもの医療費拡充について

問 子どもの医療費拡充は子育て世代の切実な要望であり、少子化対策として成果があげ、全国で制度拡充が広がっている。本市では中学3年生までの拡充計画があるが、この計画の早期実施と所得制限の撤廃についての考えを伺いたい。

答 子ども医療費助成の拡大については、本年8月から通院医療費及び調剤費について、現在の小学3年生から小学6年生までに拡大する予定である。中学3年生までの拡大については、第5次3か年実施計画の中で平成27年度事業として予定しており、今後、財源の確保を図り、計画の円滑な推進に努めたい。なお、所得制限については、各家庭の経済的状況を考慮し、児童手当の所得制限に準じて設定されている。本市においては、県の補助基準に準拠していることから、今後とも県の動向

を注視していきたい。



- その他の質問事項
- 介護保険制度について
- 保育行政について
- 子どもの貧困対策について

山田 広宣 議員

(公明党)

○水害対策「被災者住宅助成事業」について

問 前回定例会で我孫子市や千葉市の例を挙げ、「市独自の支援をすべき」との私の質問に対し、当局より「他市の制度を参考に検討する」との答弁を得た。その結果の「低地住宅かさ上げ工事等に対する補助」の具体的な内容を伺う。

答 低地住宅かさ上げ工事等に対する補助としては、かさ上げ工事以外に、止水板の設置、給湯器やエアコン等の設

備機器のかさ上げなど、浸水被害の防止や軽減を図るための対策工事等に係る費用についても助成することとし、本年4月からの実施に向け、現在、準備を進めているところである。

○避難所の見直しについて

問 長清水や早野地域の方から、昨年の台風では浸水域を越えて早野中学校や茂原小学校に避難するのは困難であったと聞く。南中学校の新たな指定を含めた避難所の見直し状況、さらにペット同行の避難に対する市の考えを伺う。

答 避難所の見直しについては、被災者の一定期間滞在を要件とした指定基準をもとに、現在、見直しを行っている。その中で危険と判断される施設の除外や新たな施設の選定を行っており、南中学校についてもその対象としている。また、避難所におけるペットについては、動物アレルギーや泣き声、糞尿などの問題から、避難所での同居は原則禁止としているが、最近のペット事情を考慮し、現在見直し中の地域防災計画においては、飼い主の責任ある管理

を前提とした飼育可能スペースの確保など、避難所におけるルールづくりを進める予定である。



- その他の質問事項
- 市長の基本姿勢、市政運営について
- 予算編成、財政運営について
- 防災・減災に関する教育・訓練について

飯尾 暁 議員

(日本共産党茂原市議団)

○市立図書館の指定管理者制度の導入について

問 制度導入にあたって住民への説明責任を十分に果たすことという総務省指針が全く守られていない。図書館はこの制度になじまない、この制度から外すと総務大臣も答弁しているにもかかわらず、教育の現場で雇用問題を引き起